

令和4年度

第3回教育委員会（定例）

令和4年6月29日提出

丹波篠山市教育委員会

(議事日程)

日 程 令和4年6月29日 午後2時00分～
場 所 ハートピアセンター 多目的ホール

開会あいさつ

開会宣言 時 分

日程第1 第2回会議録の報告・承認

日程第2 会議録署名委員指名
番委員 (委員)

日程第3 会期の決定 自 令和4年6月29日 至 令和 年 月 日 日間

日程第4 議案

第5号 丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について
(社会教育課・公民館)・・・1頁

日程第5 承認事項

第3号 篠山中学校大規模改修工事請負契約について (学事課)・・・2頁

第4号 令和4年度補正予算(第5号)案の市長への提案について
(教育総務課)・・・5頁

第5号 学校運営協議会委員の任命について (教育研究所)・・・7頁

日程第6 協議事項

第2号 丹波篠山市子育て支援に関するアンケート調査の実施について
(子育て企画課)・・・10頁

日程第7 報告事項

1 寄附採納について (教育総務課)・・・11頁

2 後援名義の承認について (教育総務課)・・・12頁

3 第123回丹波篠山市議会水無月会議一般質問について (教育総務課)・・・15頁

4 中高連携事業の進捗について (教育総務課)・・・21頁

5 小中学校児童生徒の問題行動等について (学校教育課)・・・24頁

6 令和4年度6月小・中・特別支援学校定例校長会について(学校教育課)・・・27頁

7 丹波篠山市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
(学校給食センター)・・・28頁

8 丹波篠山市今田幼稚園・今田保育園在り方検討委員会について
(子育て企画課)・・・30頁

9 田園交響ホール ステージオペレータークラブ 特定ラジオマイク運用調整機構主催
技術賞金賞受賞について (田園交響ホール)・・・31頁

10 教育長報告 ・・・33頁

《次回定例会》

教育委員会(定例) 日程：令和4年7月27日(水) 14:00～ 場所：中央図書館 視聴覚ホール

議案第5号

丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について

丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第4条第1項第8号の規定に基づき、教育委員会の議決を求める。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会 委員候補者一覧

No.	区分	氏名	所属等
1	学校教育関係	細見 康彦	小学校長会より選出
2	社会教育関係	森本 彰人	丹波篠山市体育振興会連絡協議会より選出
3	社会教育関係	月森 一延	篠山ロータリークラブより選出

任期：令和4年6月1日～令和5年5月31日（前任者の残任期間）

承認第3号

篠山中学校大規模改修工事請負契約について

篠山中学校大規模改修工事請負契約を締結することについて、丹波篠山市教育委員会事務
決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、別紙専決処理
書のとおり処理したので、教育委員会の承認を求める。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

専 決 処 理 書

丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、篠山中学校大規模改修工事請負契約について専決処理した。

理由：篠山中学校大規模改修工事請負契約の締結については、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第4条第1項第9号の規定において、教育委員会の議決事項となっている。

当契約締結は業者選定を進めてきた結果、5月31日に仮契約締結に至った。当該請負契約については、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処理に関する条例（平成11年市条例第66号）第2条の規定により、議会の議決に付す必要があるなか、速やかに事務を執行していく必要があるため、専決処理した。

令和4年5月31日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

議案第39号

篠山中学校大規模改修工事請負契約について

篠山中学校大規模改修工事について、下記のとおり工事請負契約を締結するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成11年篠山市条例第66号）第2条の規定により、議会の議決を求める。

記

- 1 契約の目的 篠山中学校大規模改修工事
- 2 契約の方法 制限付一般競争入札
- 3 契約金額 192,500,000円
- 4 契約の相手方 垣本・福島特別建設共同企業体
代表者 兵庫県丹波市氷上町上成松188-8
垣本建設工業株式会社
代表取締役 垣本 太
構成員 兵庫県丹波篠山市西新町188
株式会社 福島組
代表取締役 福島 剛

令和4年6月16日提出

丹波篠山市長 酒 井 隆 明

承認第4号

令和4年度補正予算（第5号）案の市長への提案について

令和4年度補正予算（第5号）案を市長に提案したことについて、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、別紙専決処理書のとおり処理したので、教育委員会の承認を求める。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

令和4年度 補正予算(第5号)要求

(単位:千円)

課名	事業名	要求計	財源内訳				備考		
			国県支出金	地方債	その他	一般財源	科目	主な内容等	
子育て企画課	子育て一般事務費	62,651	0	0	0	62,651	報酬	38	会計年度任用職員時間外報酬
							職員手当等	286	時間外勤務手当
							需用費	20	事務用品
							役務費	735	クーポン券郵送料
	委託料	61,572	クーポン配布事業委託料 クーポン、消耗品、印刷製本費、換金手数料						
	計	62,651	0	0	0	62,651	62,651		
	要求計	62,651	0	0	0	62,651	62,651		

専 決 処 理 書

丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、令和4年度補正予算（第5号）案を市長に提案することについて専決処理した。

理由：令和4年度当初予算案を市長に提案することについては、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第4条第1項第9号の規定において、教育委員会の議決事項となっており、令和3年12月20日開催の12月定例教育委員会で可決いただいたところである。

しかしながら、子育て応援クーポン送付事業については、国において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が創設され、市の経済対策会議にて交付金を活用して実施する事業を検討し予算編成を進めてきたが、関係予算の市長提案について5月定例教育委員会に間に合わなかった。

については、子育て応援クーポン送付にかかる経費を市議会水無月会議（6月16日）の令和4年度補正予算（第5号）として上程できるように専決処理した。

令和4年6月7日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

承認第5号

学校運営協議会委員の任命について

学校運営協議会委員を任命したことについて、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、別紙専決処理書のとおり処理したので、教育委員会の承認を求める。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

専 決 処 理 書

丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、学校運営協議会の委員の任命に関し専決処理をした。

理由：学校運営協議会の委員の任命については、丹波篠山市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則第7条第1項及び丹波篠山市教育委員会事務決裁規則第4条第1項第8号の規定において、教育委員会の議決事項となっているが、学校運営協議会委員に任命している委員の所属する組織において役員改選が行われるなど、役員に変更が生じた。このことを受け、各学校長から新たに学校運営協議会委員を推薦する旨の申し出を受けた。

については、変更の生じた日から残任期間を学校運営協議会委員として任命し、学校運営協議会に直ちに参画できるように専決処理をした。

令和4年5月31日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《委員の氏名については次頁》

学校運営協議会委員 委員一覧

令和4年5月10日から令和4年5月31日の間に任命した者

No.	学校名	氏名	区分	所属等
1	八上小学校	畑 達也	(1)保護者	P T A
2		小西 寿明	(1)保護者	P T A
3		石井 健一	(3)教職員	教頭
4		山本 美由紀	(3)教職員	主幹教諭
5	岡野小学校	谷田 章男	(2)地域住民	岡野地区自治会長会会長
6		紙谷 孝裕	(1)保護者	P T A
7		羽馬 真弓	(1)保護者	P T A
8		中西 正也	(3)教職員	教頭
9		雪岡 誠太	(3)教職員	主幹教諭
10	多紀小学校	笠井 健生	(2)地域住民	福住地区自治会長会会長
11		細山 敦史	(1)保護者	P T A
12		大西 宏美	(1)保護者	P T A
13		宮林 慶子	(1)保護者	P T A
14		森本 一郎	(2)地域住民	大芋地区自治会長会会長
15		河南 成浩	(3)教職員	主幹教諭
16	西紀北小学校	薄墨 嘉人	(1)保護者	P T A
17		堀 香織	(3)教職員	校長
18	城南小学校	上田 えりか	(1)保護者	P T A
19		田中 奈津季	(1)保護者	P T A
20		小林 義則	(3)教職員	校長
21		赤松 あゆみ	(3)教職員	主幹教諭
22	今田小学校	藤本 国也	(2)地域住民	まちづくり協議会
23		森本 由美子	(1)保護者	前P T A会長
24		中井 太一	(1)保護者	P T A
25		大西 真明	(2)地域住民	自治会長会
26		野々口 竜己	(3)教職員	校長
27		吉川 寛之	(3)教職員	主幹教諭
28	今田中学校	市野 勝磯	(1)保護者	P T A
29		大前 光	(2)地域住民	今田青少年協議会
30		岸本 純平	(3)教職員	主幹教諭
31		以下空白		
32				

任期：令和2年4月1日～令和5年3月31日

(1)保護者	13
(2)地域住民	6
(3)教職員	11
(4)その他	0

協議第2号

丹波篠山市子育て支援に関するアンケート調査の実施について

丹波篠山市子育て支援に関するアンケート調査の実施について、教育委員会の協議を求める。

令和4年6月29日提出

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下別冊1》

報告 1

寄附採納について

次のとおり寄附の申し出があり承認いたしましたので、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

No.	品目	数量	価格	備考
1	①65インチ大型モニター (キャスター付き) ②書画カメラ	①1台 ②1台	①、②計 173,000円	古市小学校の教育充実のため
2	現金(小切手)	—	500,000円	中央図書館備品充実のため
3	絵はがき等の歴史資料	24点	—	丹波篠山市に関する歴史資料として、市史編さん事業で保存・活用を図るため
4	人形	1体	—	たんなん子育てふれあいセンターにおいて、赤ちゃん講座のベビーマッサージや親子ふれあい等の事業で利用のため

報告 2

後援名義の承認について

丹波篠山市教育委員会の後援名義使用願いについて、次のとおり承認しましたので、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

No.	名称	実施日	団体	場所
1	夏だ!わいわいフェスティバル	令和4年7月17日	丹波篠山市商工会青年部 部長 溝畑 優	四季の森生涯学習センター
2	第41回「全国中学生人権作文コンテスト」兵庫県大会丹波地域（丹波市・丹波篠山市）予選	令和4年7月1日～12月31日	柏原人権擁護委員協議会 会長 岸 孝明 神戸地方法務局柏原支局 支局長 澤崎 謙次	丹波篠山市内各中学校、神戸地方法務局柏原支局管内
3	ふれあい動物園（青少年健全育成事業）	令和4年6月12日	篠山ライオンズクラブ 会長 磯部 範久	よし池公園
4	第6回「心を届けるたんば絵てがみコンクール」	募集:令和4年9月1日～12月28日 展示:令和5年2月4日～2月19日	兵庫県立丹波年輪の里 館長 川中 啓敬	兵庫県立丹波年輪の里・木の館 他
5	令和4年度篠山ナマステ会年間行事	・ネパール市民講座 (ネパール友好の歌制作発表会) 令和4年9月11日 ・ネパール文化交流会 令和5年1月28日 ・市民センターまつり 令和5年1月29日 ・出前講座(篠山中、多紀小) 1月30日、31日	特定非営利法人篠山ナマステ会 代表理事 松本 清一	丹波篠山市民センター等

No.	名称	実施日	団体	場所
6	真夏の夜の謎解き学校キャンプ	令和4年7月30日	一般社団法人丹波篠山青年会議所 理事長 頼金 義人	旧後川小学校
7	郷土史講座 大山を学ぶ	令和4年7月24日、 8月28日、9月下旬、 11月下旬	大山郷づくり協議会 会長 上野 浩司	大山緑の会館
8	2022年度夏休みキャンプ	・むしむしがさがさ キャンプ 令和4年7月25日 ～7月26日 ・はじめてキャンプ 令和4年8月1日～ 8月2日 ・生き物研究キャン プ 令和4年8月7日～ 8月9日 ・親子でちるみゅー キャンプ 令和4年7月30日 ～7月31日、8月 20日～8月21日	(一財)ポジティブアースネ イチャーズスクール 代表 砂山 真一	篠山チルド レンズミュ ージウム 及び施設周 辺、後川溪 流
9	夏休み!わくわく体験会	・ロボット体験 令和4年7月28日、 8月8日、8月11日、 8月20日 ・プログラミング体 験 令和4年7月28日、 8月8日、8月11日、 8月27日 ・サイエンス体験 令和4年8月2日、 8月16日	ヒューマンアカデミー株式 会社 児童教育事業部近畿 営業課 田村 直美	丹波篠山市 立四季の森 生涯学習セ ンター東館

No.	名称	実施日	団体	場所
10	第 69 回兵庫県吹奏楽 コンクール 西阪神 地区大会	令和 4 年 7 月 23 日 ～7 月 24 日 令和 4 年 7 月 30 日 ～7 月 31 日	西阪神吹奏楽連盟 理事長 尾花 尚史	三田市総合 文化センタ ー郷の音ホ ール (7/23、24)、 西宮市民会 館アミティ ・ベイコム ホール (7/30、31)
11	第1回ふるさと丹波ト レイルラン大会	令和4年11月19日	日本トレイルランサーキッ ト協議会実行会 委員長 辻 祥光	スタートゴ ール会場： 春日総合運 動公園～三 尾山～篠山 峠～黒頭峰 を中心とし たトレイル コース
12	ブラスフェスティバ ル兼吹奏楽コンク ール交歓会	令和 4 年 7 月 17 日	丹波篠山市吹奏楽連盟 会長 井上 敏昭	丹波篠山市 立田園交響 ホール

報告 3

第 1 2 3 回丹波篠山市議会水無月会議一般質問について

第 1 2 3 回丹波篠山市議会水無月会議一般質問について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成 1 4 年教育委員会規則第 5 号）第 6 条第 3 項の規定に基づき報告いたします。

令和 4 年 6 月 2 9 日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

個人 3番 隅田雅春議員

質問事項1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について

- ①給食費に対する支援
- ②校外学習への費用支援
- ③児童クラブ利用料軽減措置

【教育長答弁】

隅田議員の質問事項1点目の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について」の①給食費に対する支援について、②校外学習への費用支援について、③児童クラブ使用料軽減措置について、お答えします。

はじめに①給食費 ②校外学習の費用 ③児童クラブ利用料の、それぞれの現状についてお答えします。

まず、「給食費」についてです。

給食費につきましては、学校給食法に基づき、保護者に負担いただいております。丹波篠山市では、現在、給食費として1食あたり、幼稚園児は230円、小学生は250円、中学生は280円ご負担いただいております。

平成21年度から、この金額を維持してきましたが、この度の原油や小麦等の物価高騰については、非常に厳しく、現在、仕入れ先や物資の工夫、献立の工夫等により、可能な限り保護者負担の増加を回避するように努めているところです。

次に、「校外学習の費用」についてです。

校外学習への補助につきましては、「丹波篠山市幼稚園、学校関係団体補助金交付要綱」に基づき費用の一部補助を行っております。

また、保護者の経済的理由により、就学が困難であると思われる児童生徒に対し、要保護及び準要保護と認定した児童・生徒には、学用品費をはじめ、社会見学旅行やスキー学校等の校外活動においても定額での支援を行っております。特に負担額が多い修学旅行費については実費にて必要な援助を行うことにより、当該保護者の経済的負担の軽減を行っております。

また、令和3年度よりコロナ禍において、感染症拡大等により旅行を中止した場合や感染症に関連した予期せぬ事態（当該学校、または学年・学級等において感染者が発生した場合）など、校外活動が中止となった場合のキャンセル料等については、全額市費で負担しており、保護者に負担が、かからないようにしております。

3つ目の「学童クラブの利用料」についてです。

児童クラブの利用料につきましては、国で定める「放課後児童健全育成事業実施要綱」により、「本事業を実施するために必要な経費の一部を保護者から徴収することができるものとする。」となっており、徴収する金額については、各自治体で決定することとなっております。

丹波篠山市では、月曜日から金曜日までの利用で月額6,000円、月曜日から土曜日までの利用で月額8,400円を基本として、長期休業期間中は、開所日数に応じた料金設定とするなど、実態に応じた料金を徴収しており、この料金は市内児童クラブ統一の設定となっております。

この金額設定については、平成21年度に見直しを行い、以来、利用料の引き上げを行わずに現在も継続しているところです。

以上、お答えしましたように「給食費」「校外学習の費用」「児童クラブ利用料」については、保護者負担が大きくなるよう対策を講じてきたところです。

しかし、この度の原油価格や物価の高騰は、子育て世帯の家計に大きく影響していることは確かであると思われるため、この度の「臨時地方創生交付金」を活用して、個別の支援ではなく、子育て世帯全体への支援が必要と考えています。

具体には、市内在住の0歳児から高校3年生相当年齢を有する世帯に対し子ども1人あたり10,000円の「子育て応援クーポン」を送付することにより、子どもへの支援及び保護者の負担軽減を図っていきたいと考えています。

Q. 学校へ行く子どもたちにとって、できるだけ負担がかからないような対応が必要ではないか。校外学習では、4年の社会見学で一人200円、5年の自然学校で一人400円、修学旅行で一人1000円の補助となっているが少ないのではないか。

A. 校外学習の補助については、市単費で対応している。また、要保護、準要保護については、基準に則り支援している。修学旅行については、実費分を援助している。

個人 4番 園田依子議員

質問事項2 ヤングケアラー支援について

【教育長答弁】

園田議員の質問事項2点目の「ヤングケアラー支援について」お答えします。

学校では、これまでもヤングケアラーという言葉が周知される前から様子が気になる児童生徒にたいして、本人の思いを聞いたり、保護者と連絡を取り合ったりしながら対応をしてきました。

ご質問にあるように教職員がヤングケアラーの知識やその特性を踏まえておくことは、ヤングケアラーの早期発見・理解につながります。

令和3年11月の定例校長会において、私からヤングケアラーの定義や全国での状況、支援の方向性について説明しております。現状では、市内の小中学校の教職員においてヤングケアラーの概念が周知されてきています。今後は、各校においてヤングケアラーの対応について具体的な取組を進めていく必要があります。

そこで、今年度は、7月に行われる生徒指導担当研修会において、学校の果たすべき役割について確認し、学校内の生徒指導委員会で定期的に確認するなど早期発見のための体制作り、スクールソーシャルワーカーの活用、教職員の理解を深めることにつなげていきます。

また、児童生徒がヤングケアラーの問題を知ることは、早期発見につながります。道徳科や人権朝会などを利用して、ヤングケアラーについて学ぶ機会を設定するよう学校にも求めています。

7月以降には、社会福祉課とも連携して、ヤングケアラーの調査を行い、実態を把握したいと考えています。実際にヤングケアラーと思われる児童生徒がいた場合には、家庭児童相談室や関係機関と連携して、具体的な支援内容を検討するなど適切な支援に取り組んでいきます。今後も人権、福祉、医療等の関係機関と情報共有を図り、課題解決に向けて取り組んでいきます。

Q. 教育と福祉の連携していくことが大事である。

A. ヤングケアラーを正しく知り、気付き、福祉に繋げていくことが大事である。かもしれない視点で関わり、速やかに実態把握し、生徒指導委員会等で協議し、関係機関に繋げていく。

質問事項3 保育事業について

【教育長答弁】

園田議員の質問事項3点目の「保育事業について」お答えします。

まず、「保留児童」についてお答えします。

「保留児童」とは、保育所等の利用申し込みをしたにも関わらず定員超過等の理由により利用できないすべての児童のことを言い、いわゆる「待機児童」についてもこの「保留児童」に含まれています。

「保留児童」ではあるものの、「待機児童」から除かれる児童としては、

- ・ 保育所等の利用希望日が4月1日時点よりも後の場合
- ・ 特定の保育所への入所を希望している場合
- ・ 保護者が求職活動を休止している場合

・保育所以外の保育サービスを利用している場合
などが挙げられ、この場合は「保留児童」となります。

丹波篠山市において、

- ・令和2年度 「保留児童」が82名、内「待機児童」が6名
- ・令和3年度 「保留児童」が62名、内「待機児童」が11名
- ・令和4年度 「保留児童」が94名、内「待機児童」が4名

となっています。

次に、待機児童、また保留児童に対する政策についてお答えします。

高まる保育ニーズに対応するため、第2・第3希望の園への入所調整だけでなく、入所希望以外の園で空きがでる場合には、そちらも紹介するなど、きめ細やかな対応により待機児童を1人でも減らすことができるよう努めています。

また、4月1日で待機児童となった場合でも、施設の空き状況を常に把握し、空きが出れば保護者へ案内するなど、引き続き保護者に寄り添った対応を行います。

加えて、受け皿及び保育士の確保、またソフト面での対応など、待機児童解消に向けた取り組みを引き続き検討していくとともに、施設の改修時や新たな施設を整備する際には、保育ニーズが多い低年齢児に対応した施設整備をすることなどを考えていきます。

Q. 保留児童たくさんいる。受け入れ対応策はあるのか。

A. 希望の近隣保育所の紹介や、仕事場の近くの保育所の紹介など丁寧にしていく。どこかに施設整備が必要と考えるが、どこを整備するのか、人口動向はどうか等を考慮しながら、少しでも減らせるよう検討していく。

個人 5番 足立 義 則 議員

質問事項3 中学生の交通安全指導について

【教育長答弁】

足立議員の質問事項3点目の「中学生の交通安全指導について」お答えします。

市内の中学校において、自転車で通学している生徒は785名おり、全体の約80% (78.8%) となっております。

中学校では、年度初めに自転車や徒歩での登下校について交通安全指導を行っております。警察との交通安全教室や校外での実地訓練など、すべての学校で交通規則や並列走行など交通マナーに関することを指導しております。また、下校時の教職員による巡回についてもすべての中学校で行っております。立番についても、教職員だけでなく地域やPTAなどの協力も得て、行っております。また、すべての中学校において生徒会活動として学期に1～2回登下校について振り返りを行い、次に生かす取り組みもしております。

その中でご質問いただいた件について、市内の中学校において同様の事案がおこっていないか確認したところ、並列走行や交通安全が十分守られていなかったりする事例がありました。中学校には、どのような指導を行ったかを確認の上、今後も継続的に必要に応じて指導するよう指示しました。

今回ご指摘いただいた件についても、改めて交通マナーや交通規則について指導した上で、教職員による立ち番も実施し、交通マナーの改善に取り組んでいるところです。さらに、保護者に対しても一部の生徒において自転車のルールが守られていなかった現状をお知らせし、家庭においても交通ルールを守ることを指導していただくように依頼しております。(また、私の方からも直接、生徒会メンバーに「自分たちの通学状況を改善するように」話させても頂きました。)

ご指摘の通り、生徒が事故に遭遇してからでは取り返しがつきません。今後も、交通安全やマナーについて学校にはねばり強く指導を行っていただくとともに、教育委員会としては、「市通学路安全プログラム」に改善すべき内容を盛り込むなど通学路の

安全性を高めたいと考えております。また、青色防犯パトロールによる巡回を重点的に行い、警察等の関係機関とも連携していきながら、情報共有を図り、今後も交通安全指導の徹底に取り組んでいきます。

Q. 今は改善されている様に思う。学校で行われる交通指導の中で、命の大切さについての学びの機会にしてほしい。

A. 学校では6月を安全月間として、命の大切さを再認識する期間としている。交通指導も含めて、命の大切さを学ぶ機会にしていきたい。

個人 6番 大西 基雄 議員

質問事項1 「部落差別解消推進法」その後の取組について

【教育長答弁】

大西議員の質問事項1点目の「『部落差別解消推進法』その後の取り組みについて」お答えします。

教職員の研修については、令和3年度は全教職員を対象に、人権・同和教育に関する研修を実施しました。今年度は、担当者及び各校の中核を担う中堅教員を対象として人権・同和教育研修会を実施し、そこでの学びを校内研修につなげるよう、各校に求めているところです。また、昨年度同様に初任者研修の中にも位置づけ、若年層が同和教育について正しく理解し、人権意識や実践的指導力を高めることにつなげたいと考えています。

「特別の教科 道徳」は、自己を見つめ、物事を多面的、多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践、意欲と態度を育てることをめざして創設されました。小学校では平成30年度、中学校では平成31年度から実施されています。本市においても、他人事ではなく自分自身のこととして考えることや、「対話」によってその考えを深めること、一面的な理解にとどまらず物事を多面的・多角的にとらえられるようになることなどをねらいとした「考え、議論する道徳」に取り組んでいますが、すぐに達成されるものではなく、難しさを感じることも事実です。

人権教育の充実は、市のめざすところでもあり、市教委では道徳副読本等の資料の中から人権に関わる重点教材を指定し、市内すべての学校で取り組むよう指導しています。また、昨年度、篠山東中学校においては「対話を通して生き方について考えを深める道徳科の授業～人権教育の視点を生かした授業（対話）づくり」をテーマに研究に取り組み、中学校区内で共有しました。今後も小中合同研修や相互参観など小中学校が連携した推進体制を整備して授業改善に努め、学校の教育活動全体を通じて人権教育を推進します。

Q. 令和3年9月の教職員の意識調査の結果を見て、充分、教職員の同和問題に関する研修が出来ていないのではないかと危惧する。

A. 同和問題を人権問題の重要な柱としてとらえ人権教育を考えている。世代間で知識、意識の差があり、若い世代に意識を高めるような研修が必要であると認識している。令和3年度は8月全教職員を対象に、9月中堅職員を対象に、10月には初任者を対象に実施した。令和4年度9月には、「部落問題を自信をもって指導するため」をテーマに研修する。部落差別は許されないことであることを、意を強くして研修に取り組んでいく。

個人 7番 前田 えり子 議員

質問事項2 すべての学校、公共施設のトイレに生理用品を

【教育長答弁】

前田議員の質問事項2点目の「『すべての学校、公共施設のトイレに生理用品を』について」お答えします。

市内の公立小・中・特別支援学校においては、これまでから保健室に生理用品を備え付けており、必要に応じて児童生徒に、養護教諭が配付するとともに、児童生徒の相談や支援につなげております。

今後も、児童生徒と学校の先生、養護教諭等との信頼関係づくりを大切に、より必要とする児童生徒が生理用品を受け取れるよう、声を掛けやすい雰囲気づくりを進めるとともに、他市の先行事例を踏まえながら、学校での設置の必要性について検討していきたいと考えます。

報告 4

中高連携事業の進捗について

中高連携事業の進捗について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

中高連携事業の進捗について

近年、市内高校の入学希望者が募集定員に満たない事象が生じている中、市内で安心して高等学校教育までを受けられる環境を守っていくために、令和3年度より中学校及び高校と連携しながら、市内高校の魅力づくりへの支援や学校紹介等に取り組んでいる。

令和4年度の取り組み状況及び今後の予定は下記のとおり。

①丹波篠山市中高連絡会

課題の共通認識や減少にかかる原因把握、対応策を検討するために、中高の校長及び教育長ほか市教育委員会事務局職員で意見交換を行った。

(第1回) 4.28 協議内容：R4年度の取り組み内容確認、協議

<今後の予定>

(第2回) 協議内容：意見交換・取り組み検討

(第3回) 協議内容：令和4年度の振り返り、令和5年度の取り組み協議

②中学校での高校説明会

市内3高校が各中学校を訪問し、中学3年生に先輩のメッセージを含む動画等により学校紹介・オープンハイスクールへの参加を呼びかけた。

※動画でも配信中（篠山中）⇒



- ・6/1 : 篠山中学校 (生徒+保護者 1名)
- ・6/8 : 今田中学校 (生徒+保護者 1名)
- ・6/13 : 篠山東中学校 (生徒+保護者 4名)
- ・6/14 : 丹南中学校 (生徒+保護者 15名)
- ・6/15 : 西紀中学校 (生徒+保護者 4名)

【中学生の声（抜粋）】

- ・自分がしたい、学びたいと思っていることが丹波篠山でもできることをよく知ることができた。どこを受験しようかというのをオープンハイスクールも通してしっかり考えていこうと思った。
- ・2年生時も夢プランがあったが、3年生になって説明を受けてみると重みが違った。
- ・すべての高校に特色や良い点があり、今までよりも丹波篠山の高校に進学したくなった。
- ・どの高校も色々な特色があると知れた。どこの学校にするかはまだ決まっていなかったが、どの学校も候補に入れ、今日知れたことをしっかり覚えておきたい。
- ・市内には自分の進みたい進路に進める高校がたくさんあることがわかった。
- ・どの高校も魅力があって丹波篠山の高校はすごいとわかった。オープンハイスクールに行ってもっと魅力を知り、将来のことを決めたい。
- ・部活や卒業後の進路のことも知れたので良かった。
- ・先輩などの感想でどんな感じかが聞けてとても良かった。
- ・どの高校もいろんな素晴らしい特色があって魅力的だと思った。もう一度どういう目的で高校に行くのかをしっかりと考えたい。

※中学生から高校への質問については、高校にて回答作成中（後日回答）。

<今後の予定>

- ・(参考) 市内高校オープンハイスクール日程
鳳鳴高 : 7/29、8/8、9/23、11/3 産業高 : 8/2、8/3、10/29
東雲高 : 8/3、11/13、12/10
- ・12月 : 中学校2年生対象の「キャリア形成支援事業～夢プラン～」を実施(学校教育課)。

③市内3高校の魅力周知

- ・市広報紙7月号(6/21 配付) 特集記事で、市内3高校の魅力や特色を紹介(別添参照)。
→別刷りの上、中学3年生や中学校、高校に配布予定。
- ・丹波篠山市高等学校支援事業(交付申請受付中)
高校の魅力や優れた取り組み、在校生(高校)の満足度が十分に中学生や市民に周知できていないことから、高校の情報発信や魅力アップにつながる活動、調査研究等、自主的な取り組みを支援(1校あたり30万円を交付)。

<今後の予定>

- ・ポスターを作成し、中学校や公共施設、路線バス、自治会、市内の店舗等で掲示。
- ・市広報紙11月号(10/21 配付)にて、特集記事を掲載。
- ・随時 : 市のLINE・HPで3高校の魅力を発信



(R3年度作成ポスター)

報告 5

小中学校児童生徒の問題行動等について

小中学校児童生徒の問題行動等について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成 14 年教育委員会規則第 5 号）第 6 条第 3 項の規定に基づき報告いたします。

令和 4 年 6 月 29 日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

令和3年・令和4年度 小学校児童の問題行動等件数

丹波篠山市教育委員会学校教育課 令和4年4月末現在
上段は昨年度、下段は今年度の数

		年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
刑法犯行為	対教師暴力	学校内	R3									1			1		
			R4														
		学校外	R3														
			R4														
	生徒間暴力	学校内	R3						1			1		1	1	4	
			R4														
		学校外	R3														
			R4														
	対人暴力	学校内	R3														
			R4														
		学校外	R3														
			R4														
	器物損壊		R3														
			R4														
	恐 喝		R3														
			R4														
窃盗・万引き等		R3								1					1		
		R4															
その他(強盗・放火等)		R3															
		R4															
ぐ犯 不良行為	怠惰浪費	深夜はいかい	R3														
			R4														
		家 出	R3										1				1
			R4														
	無断外泊	R3															
		R4															
	金品持ち出し	R3															
		R4	1													1	
	飲酒喫煙等	不健全性的行為	R3														
			R4														
		飲 酒	R3														
			R4														
	喫 煙	R3															
		R4															
	薬物乱用	R3															
		R4															
粗暴	けんか	R3															
		R4															
その他(不良交遊・危険遊戯・指導不服従等)		R3		2	1				1	1	3	2	1	2	13		
		R4	1	3											4		
無免許運転		R3															
		R4															
いじめ		R3	2	2	6				2	7	1	1			21		
		R4		1											1		
合 計		R3	2	4	7			2	4	10	5	3	3	1	41		
		R4	2	4											6		

不登校	R3児童数	R3		2	7	12	12	15	16	16	18	18	21	24
	1979			0.10%	0.35%	0.61%	0.61%	0.76%	0.81%	0.81%	0.91%	0.91%	1.06%	1.21%
	R4児童数	R4		2										
	1927			0.10%										

令和3年・令和4年度 中学校生徒の問題行動等件数

丹波篠山市教育委員会学校教育課 令和4年4月末現在
上段は昨年度、下段は今年度の数

		年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計			
刑法犯行為	対教師暴力	学校内	R3															
			R4															
		学校外	R3															
			R4															
	生徒間暴力	学校内	R3		6	2			1	5		2	1	1		18		
			R4	2	1											3		
		学校外	R3	1													1	
			R4															
	対人暴力	学校内	R3															
			R4															
		学校外	R3															
			R4		1												1	
	器物損壊	R3								1						1		
		R4																
	恐 喝	R3																
		R4																
窃盗・万引き等	R3													1	1			
	R4																	
その他(強盗・放火等)	R3										1				1			
	R4																	
ぐ犯 不良行為	怠惰浪費	深夜はいかい	R3												1	1		
			R4															
		家 出	R3	1				1									2	
			R4															
	無断外泊	R3																
		R4																
	金品持ち出し	R3																
		R4																
	不健全性的行為	R3											2	1		3		
		R4																
	飲酒喫煙等	飲 酒	R3															
			R4															
		喫 煙	R3															
			R4															
	薬物乱用	R3																
		R4																
粗暴	けんか	R3																
		R4																
その他(不良交遊・危険遊戯・指導不服従等)	R3	4	3	3	2	2	4	5	12	5	5	7	2		54			
	R4	2	4												6			
無免許運転	R3																	
	R4																	
いじめ	R3	1	3		5		1	1	1	2			4		18			
	R4		2												2			
合 計	R3	7	12	5	7	3	6	12	13	10	8	13	4		100			
	R4	4	8												12			

不登校	R3生徒数	R3	8	19	22	23	27	33	42	45	44	46	53
	977		0.82%	1.94%	2.25%	2.35%	2.76%	3.38%	4.30%	4.61%	4.50%	4.71%	5.42%
	R4生徒数	R4	10										
	984		1.02%										

報告 6

令和4年度6月小・中・特別支援学校定例校長会について

令和4年度6月小・中・特別支援学校定例校長会について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下別紙》

報告 7

丹波篠山市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

丹波篠山市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、丹波篠山市教育委員会事務
決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

丹波篠山市学校給食センター運営会 委員一覧

No.	区分	氏名	所属等
1	学校長代表	塩尻 活平	丹南中学校教頭
2		讃岐 貴洋	城東小学校長
3	P T A代表	門脇 光亮	西紀中学校 P T A会長
4		中西 誠	篠山小・幼育正会会長
5	学校医代表	建井 務	丹波篠山市医師会
6	学校給食指導担当	世良田 尚子	篠山中学校教諭
7		赤松 あゆみ	城南小学校主幹教諭
8	学識経験者	小澤 裕也	丹波篠山市自治会長会監事
9		維田 宏美	兵庫県丹波健康福祉事務所 所長補佐兼健康管理課長
10		酒井 治子	丹波篠山市地域活動栄養士会
11	公募委員	堀本 清代	
12		湊 友加	

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日まで

報告 8

丹波篠山市今田幼稚園・今田保育園在り方検討委員会について

丹波篠山市今田幼稚園・今田保育園在り方検討委員会について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下別冊2》

報告 9

田園交響ホール ステージオペレータークラブ 特定ラジオマイク運用調整機構主催
技術賞金賞受賞について

田園交響ホール ステージオペレータークラブ 特定ラジオマイク運用調整機構主催
技術賞金賞受賞について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則
第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和4年6月29日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

田園交響ホール ステージオペレータークラブ
特定ラジオマイク運用調整機構主催 技術賞金賞受賞について

この度、田園交響ホール ステージオペレータークラブが、特定ラジオマイク運用調整機構主催の一般の部 技術賞金賞を受賞しました。

1 授賞式

- (ア) 日 時 令和4年6月10日(金) 午後3時40分から
- (イ) 場 所 東京都 中野サンプラザ
- (ウ) 出席者 ステージオペレータークラブ
会長 山内伸広
音響担当 加藤りな 酒井香緒里
田園交響ホール 酒井直隆

2 受賞理由

「芸術文化と人の和」を目標に、20年間続けてきた市民による市民のためのアマチュアで構成された丹波篠山市民ミュージカルにおいて、市民が熱演するミュージカル舞台を支えるボランティアオペレータークラブとして、長年にわたり舞台の裏方活動を続けてきた。

3 その他

一般社団法人 特定ラジオマイク運用調整機構とは、業務用ワイヤレスマイクである特定ラジオマイクの免許人（放送事業者を除く）を会員とする全国唯一の団体で、特定ラジオマイクにおける、混信防止を目的とした利用者相互間等の運用調整業務を行っている。

当該機構は、法律に基づいて、全国で約1,500団体が加盟しており、約47,000局を管理している。

報告 10 教育長報告

日	月	火	水	木	金	土
				5/19 第44回全国 伝統的建造 物群保存地 区協議会総 会・研修会 (呉市)	5/20 9:00 新任 教職員研修 14:00 第52 回丹波地区 人権・同和 教育研究協 議会定例総 会(四季の 森生涯学習 C)	5/21 10:00 丹波 篠山ストリ ートピアノ オープニン グセレモニ ー(JR篠山 口駅東口)
5/22	5/23 8:45 学校 目標設定面 談(2-303)	5/24 8:30 政策 会議(301) 8:45 学校 目標設定面 談(2-303) 14:00 事務 委任関係現 地視察 14:30 来客 あり 17:30 来客 あり	5/25 10:00 退職 校長叙勲物 件伝達 13:00 兵庫 県都市教育 長協議会役 員会(丹波 篠山市民C) 14:00 第1 回兵庫県都 市教育長協 議会(丹波 篠山市民C) 16:30 所属 長会議 (2-303) 19:00 第2 回丹波篠山 市立今田幼 ・今田保在 り方検討委 員会(今田 まちづくり センター)	5/26 8:30 協議 (教育長 室) 15:00 近畿 ブロック地 域海洋セン ター連絡協 議会総会 (甲賀市役 所) 12:00 出発	5/27 8:15 協議 8:45 学校 目標設定面 談(2-303) 14:00 丹波 篠山市中学 校5月定例 校長会(西 紀中)	5/28 13:30 名誉 市民故河合 雅雄先生追 悼式(田園 交響ホー ル)

<p>5/29 13:30 丹波 篠山市自治 会長会総会 (四季の森 生涯学習セ ンター)</p>	<p>5/30 8:30 政策 会議 (301) 9:25 西紀 小学校訪問 13:00 一般 質問検討会 (2-303) 19:00 総合 教育会議 (四季の森 生涯学習セ ンター)</p>	<p>5/31 9:30 市議 会水無月会 議本会議 (第1日) : 条例・補 正</p>	<p>6/1 9:20 城南 幼・小学校 訪問 14:05 高校 説明会 (篠 中) 16:00 所属 長会議 (2-201)</p>	<p>6/2 10:30 学校 園安全のつ どい (古市 小) 14:00 補正 予算市長査 定 (応接室)</p>	<p>6/3 9:20 八上 幼・小学校 訪問 13:00 一般 質問確認会 (2-303)</p>	<p>6/4</p>
<p>6/5</p>	<p>6/6 9:15 岡野 幼・小学校 訪問 13:30 第1 回丹波篠山 市教育支援 委員会 (丹 南健康福祉 センター)</p>	<p>6/7 8:30 部長 会・政策会 議 (301) 9:00 丹波 篠山市小学 校長会6月 定例会 (西 紀老人福祉 C) 11:30 協議 (応接室) 13:30 トラ イやる・ウ ィーク事業 所訪問 (西 紀SA・いな かの窓)</p>	<p>6/8 10:00 丹波 篠山市善行 者表彰 (市 民センタ ー) 11:45 高校 説明会 (今 田中) 13:30 人事 評価委員会 (応接室) 16:00 所属 長会議 (2-303)</p>	<p>6/9 10:00 6月 定例校長会 (市民セン ター)</p>	<p>6/10 9:00 トラ イやる・ウ ィーク事業 所訪問 (西 紀運動公園 ・新たんば 荘) 14:00 教科 用図書丹波 採択地区協 議会 (山南 住民センタ ー) 19:30 地元 説明会</p>	<p>6/11 13:30 第3 回丹波篠山 市立今田幼 ・今田保在 り方検討委 員会 (今田 まちづくり センター)</p>

6/12	<p>6/13</p> <p>9:00 来客あり</p> <p>10:00 社会を明るくする運動推進委員会（市民センター）</p> <p>14:50 高校説明会（東中）</p>	<p>6/14</p> <p>8:30 政策会議（301）</p> <p>10:35 市議会予算決算委員会（表決）（全体会終了後）議員全員協議会</p> <p>15:00 来客あり</p>	<p>6/15</p> <p>9:30 市議会水無月会議本会議（第2日）：一般質問</p> <p>16:00 所属長会議（2-303）</p>	<p>6/16</p> <p>9:30 市議会水無月会議本会議（第3日）：一般質問</p> <p>17:00 来客あり</p>	<p>6/17</p> <p>10:00 来客あり</p> <p>13:00 【6月】定例教育委員会議案検討会（2-303）</p> <p>16:30 千葉ロッテ始球式選考会（応接室）</p> <p>19:30 村雲：ふるさと一番会議（ハートピアセンター）</p>	<p>6/18</p> <p>14:00 人権・同和教育セミナー（丹南健康福祉センター）</p> <p>19:30 大芋：ふるさと一番会議（大芋公民館）</p>
6/19	<p>6/20</p> <p>9:20 たまみず幼・城北畑小学校訪問</p>	<p>6/21</p> <p>9:20 古市幼・小学校訪問</p>	<p>6/22</p> <p>AM 篠山幼・小学校訪問</p> <p>14:00 丹波篠山市中学校6月定例校長会（丹南中）</p> <p>19:30 福住：ふるさと一番会議（福住公民館）</p>	<p>6/23</p> <p>8:30 政策会議（301）</p> <p>9:30 市議会水無月会議本会議（第4日）：委員長報告（本会議終了後）議員全員協議会</p> <p>14:00 市内高等学校活性化市民会議（四季の森生涯学習C）</p> <p>19:30 雲部：ふるさと一番会議（雲部公民館）</p>	<p>6/24</p> <p>9:30 篠山東中学校訪問</p> <p>14:00 学校保健会理事会（2-303）</p> <p>16:00 所属長会議（2-303）</p>	6/25

6/26	6/27 9:20 今田 幼・小学校 訪問 13:00 特ラ 機構市長表 敬訪問(応 接室)	6/28 9:20 西紀 中学校訪問 8:30 政策 会議 (301) 14:00 篠山 東雲校長学 校振興会総 会 (東雲高 校) 17:00 黒豆 ナイターフ ァーストピ ッチ記者発 表 (応接室)	6/29 13:30 教育 委員協議会 (ハートピ アセンタ ー) 14:00 定例 教育委員会 (ハートピ アセンタ ー) (定例終了 後)チルミ ュー視察			
------	---	---	--	--	--	--

変化の激しい未来を「生きる力」(生き抜く力)

丹波篠山市教育委員会 教育長 丹後政俊

「生きる力」の中身については、1 知識及び技能、2 思考力・判断力・表現力など、3 学びに向かう力、人間性など、様々に言われていますが、教職にある者自身も自分の頭・自分の言葉で、これからの社会に必要な力を考えましょう。

「共創」で未来を拓く次世代の生きる力

奈良先端科学技術大学院大学 学長 塩崎一裕

現代の課題は複雑であり、一つの分野の専門家だけでは解決できない。さまざまな専門分野や社会全体が「協働して共に新たな価値を創造する」共創が必要であり、子ども達には「共創する力」を育てる教育を提供しなければならない。

1 言語力

- ◎コミュニケーションのツール
- ◎日本語、英語、人工言語＝プログラミング言語
- ◎人あるいはコンピューターとのコミュニケーションの基盤

2 多様性を理解し、尊重する力

- ◎属性（人種、年齢、ジェンダー等）、知識、経験、文化、信条、社会的立場等の自分と異なった視点や自分にはない知識、新しい価値観を大事にする。
- ◎既存の技術を新たに組み合わせたり、ある分野の技術・知識を他分野に移植することでイノベーションが起こる。
- ◎変化への柔軟性

3 思考・議論の作法

- ◎子供にも哲学を(3つのCの思考 thinking・議論の習慣を)
- ◎3つのC Critical 批判的思考・Creative 創造的思考・Caring 思いやり思考

4 自学自習の力・習慣

※これらの力をどのように育てるのか（多様な教職員、情報収集力、探究的な授業）